

栃木放送平成 27 年度第 2 回 5 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 27 年 5 月 14 日（木）午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 6 名

欠席委員 3 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	委 員	岩 村 由 紀 乃
	委 員	高 橋 幸 裕
	委 員	小 林 一 巳
	委 員	関 根 房 三
	委 員	鈴 木 俊 男
局側出席者氏名	代表取締役社長	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也
	報道制作部	小 暮 智

4 議 題

(1) 「栃木 S C 熱烈一押し生中継」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「栃木 S C 熱烈一押し生中継」について

試聴番組：平成 27 年 3 月 29 日（日）12：40～15：05 放送

平成 27 年 4 月 11 日（土）12：40～15：05 放送

「栃木 S C 熱烈一押し生中継」の一部を予め試聴

議題説明：報道制作部 小暮智が番組概要について説明。

次に審議に入る。

各委員からは、

- コンセプト通りの放送になっている。親近感があって、親しみやすい。解説者も少し訛りがあって、地を出してやっているところに好感がもてた。
- どちらを応援するか悩むところだが、サポーター目線というところがいい。ただ、新規リスナーの獲得というのは難しいと思う。中盤のパス回しなど、今どこにボールがあるのか、どういう形でゴールが決まったのか、交代した選手がどのポジションに入るのかなどがわかると新規リスナーの獲得に結び付くのではないか。
- サッカーに詳しくないので映像が思い浮かばない。ピッチサイドリポートが盛り上がったところに入って来るのでタイミングを考えたほうがいいのではないか。解説者は楽しんでいるので、応援になっていると思う。
- 発想がいい。地方局だからこそできるものだと思う。
- 先に試聴した時は、少年サッカーで親が応援するような感じだったが、後から番組の概要を見て納得した。「あの場面」と言われてもわからないので、その辺の説明に工夫が必要。全体的にはこういう番組もアリかなと思った。ファンにはたまらないのかもしれない。
- コンセプトは面白いと思うが、サッカー好きには物足りない部分もあった。ゴールの形、ボールの動きなどがわかるといい。選手の名前もわからないリスナーもいるので、その辺をもっと親切にやってほしい。
- コアなサポーターに向けてはいいと思う。しかし、サッカーは好きだけれど、栃木SCはよく知らないというリスナーにはジレンマがあると思う。また、サッカーに興味のない人はわからないと思うので、これらの層に向けて、地元選手をクローズアップするなどの工夫が必要ではないか。
- ホームの試合だけでなく、アウェーの試合の中継はできないのか。
- ユースチームの高校生をゲストに迎えるなどすれば、新規のリスナーがもっと増えるのではないか。
などの意見が出された。
当社としては今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

平成27年度第3回6月期の審議会を6月11日(木)に開催することを決めて閉会した。